

名称	車輪／レール接触往復運動ユニット													
概要	本試験装置は実物の車輪／レールの接触状態を準静的に再現する装置で、接触により発生する作用力および変位が測定できます。本装置は接触部に発生する摩擦を、材料力学的・界面化学的な視点から研究するために使用します。													
特徴・諸元	<p>車輪支持部に支持された実物の車輪（フランジ部）に実物のレール（ゲージコーナー）を接触させ、フランジ／ゲージコーナー接触の往復運動を行う装置です。また、レール長手方向（X方向）、輪重負荷方向（Z方向）および横圧負荷方向（Y方向）にフランジ／ゲージコーナーの接触状態で動かし、それらの可動量（変位）が測定できます。</p> <p>◆主要諸元</p> <table border="1" data-bbox="323 616 1433 862"> <tr> <td data-bbox="323 616 587 656">〔最大荷重〕</td> <td data-bbox="587 616 1433 656">（輪重）50kN、（横圧）40kN</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 656 587 696">〔最大速度〕</td> <td data-bbox="587 656 1433 696">100mm/sec</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 696 587 736">〔最大ストローク〕</td> <td data-bbox="587 696 1433 736">（進行方向）800mm、（輪重方向）50mm、（横圧方向）50mm</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 736 587 777">〔アタック角〕</td> <td data-bbox="587 736 1433 777">-3° ～+3°</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 777 587 817">〔供試レール〕</td> <td data-bbox="587 777 1433 817">40N、50N（新品、摩耗品、共に可能）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="323 817 587 862">〔供試車輪〕</td> <td data-bbox="587 817 1433 862">（径）750～910mm、（踏面）在来基本踏面、修正円弧踏面</td> </tr> </table>		〔最大荷重〕	（輪重）50kN、（横圧）40kN	〔最大速度〕	100mm/sec	〔最大ストローク〕	（進行方向）800mm、（輪重方向）50mm、（横圧方向）50mm	〔アタック角〕	-3° ～+3°	〔供試レール〕	40N、50N（新品、摩耗品、共に可能）	〔供試車輪〕	（径）750～910mm、（踏面）在来基本踏面、修正円弧踏面
〔最大荷重〕	（輪重）50kN、（横圧）40kN													
〔最大速度〕	100mm/sec													
〔最大ストローク〕	（進行方向）800mm、（輪重方向）50mm、（横圧方向）50mm													
〔アタック角〕	-3° ～+3°													
〔供試レール〕	40N、50N（新品、摩耗品、共に可能）													
〔供試車輪〕	（径）750～910mm、（踏面）在来基本踏面、修正円弧踏面													
	 <p>装置概観</p>	 <p>説明図</p>  <p>試験状況</p>												
担当部署	材料技術研究部 摩擦材料													